

TwonkyMedia ユーザーガイド

メディアサーバ設定によって設定を変更することができます。すべての設定は“変更を保存”ボタンをクリックすることで有効になり、“キャンセル”ボタンでキャンセルすることができます。サーバの再起動が必要な変更は、“サーバをリスタート”ボタンで再起動することができます。各々の設定項目を以下で説明します。

1. 基本設定

1) 基本設定

言語: 言語選択後、“変更を保存”をクリックしてください。

サーバー名: クライアント側に表記されるサーバーの名前です。マクロ%HOSTNAME%を使用することで実際のホストネームを追加することが可能です。例) TwonkyMedia [%HOSTNAME%]

ナビゲーションツリーの設定: 既存設定されたツリーの他、ユーザ独自のツリーを作成できます。コンテンツライブラリーが小規模な場合、“シンプル版”が効果的です。ライブラリーが大きい場合、“アドバンスド版”を選択すれば、より詳細なツリー構造で、再生したいコンテンツに素早くアクセス可能です。ユーザ独自のツリーは、“詳細設定”の各コンテンツツリーから設定可能です。

2) コンテンツディレクトリ

コンテンツディレクトリ: サーバーがスキャンするコンテンツディレクトリを指定します。各ディレクトリのコンテンツタイプを制限することも可能です。デフォルトでは、全てのコンテンツタイプをスキャンします。ディレクトリのチェックを外すことにより、一時的にコンテンツの共有を無効にすることが可能です。

再スキャン間隔 (分): コンテンツディレクトリの再スキャン間隔を分単位で指定できます。自動再スキャンを無効にするには“0”を指定してください。-1に設定すると、サーバは自動的にコンテンツのディレクトリアップデートを監視するため、コンテンツの再スキャンは必要ありません。

2. 詳細設定

1) メディアレシーバ

メディアレシーバ: サーバーへアクセスがあったクライアントのリストです。各クライアントのサーバーへのアクセスを制限できます。自動検知されないクライアントは、「Generic DLNA client」と表示され、クライアントアダプテーションは行なわれません。正しく表示されない場合も、上記ドロップダウンメニューから手動で設定できます。エントリーを削除する場合は、-/を設定してください。

2) ネットワーク

NIC 変更時のリスタート: NIC の変更に伴い自動的にサーバーをリスタートするかどうか選択できます。サーバーのリスタートによりストリームが中断されることがありますのでご注意ください。

3) メディアフィード

下記のオンラインサービスから共有させることができます。

- Flickr
- YouTube
- Internet Radio

詳細については個々のサービスを参照してください。

4) トラブルシューティング

このタブでは以下が可能です。

- 全ての設定を初期状態に復帰
- コンテンツディレクトリの再スキャン
- データベースの再構築
- サーバの再起動
- ログ取得